

# ワークショップ対象地選定について



# 目次

1 ワークショップ対象地の選定の観点	.....	1
2 自治体との協力関係、高齢化率・世帯数、地理的条件による集落の選定	.....	2
3 取組意欲等による対象集落の選定	.....	3
4 八重集落の概要	.....	4



# 1 ワークショップ対象地の選定の観点

- ・第1回調査検討委員会で示した3つの観点①集落の取り組み意欲、②集落元気づくりの実現性、③外部支援等の可能性・継続性に加え、第1回調査検討委員会での意見を考慮して対象地の選定を行う。

## 調査対象地の選定の観点

### ①自治体等との協力関係による選定

○平成19年度現地調査対象地(17自治体)から選定

福岡県(星野村、小郡市)、佐賀県(佐賀市、武雄市)、長崎県(小値賀町、対馬市)、  
熊本県(山都町、小国町、南小国町)、大分県(竹田市、日田市)、  
宮崎県(西米良村、高千穂町)、鹿児島県(南さつま市、薩摩川内市、南大隅町、瀬戸内町)

### ②集落の高齢化率・世帯数による選定

○高齢化率 概ね50%以上、世帯数 概ね20~50世帯の集落から選定

《対象集落》 佐賀市(1)、小値賀町(2)、西米良村(1)、薩摩川内市(1)、南さつま市(1)、瀬戸内町(2)

### ③地理的条件(中山間地域、離島)による選定

○今回調査では中山間地域を対象とすることとし、中山間地域となる集落を選定

《中山間地域》 佐賀市(1)、西米良村(1)、南さつま市(1)  
《離島》 薩摩川内市(1)、小値賀町(2)、瀬戸内町(2)

### ④対象となる集落の取組意欲等による選定

- アンケートより取り組み意欲、元気づくりの実現性、行政やNPOなどの外部支援の可能性を把握
- 他事業の実施状況を確認し、類似事業の重複を回避

《選定集落》 宮崎県 西米良村 (八重集落)

## 2 自治体との協力関係、高齢化率・世帯数、地理的条件による集落の選定

高齢化率：昨年度調査から、高齢化率が高くなるほど、集落内の共同活動が困難となる傾向がみられたため、**高齢化率が概ね50%以上**の集落を対象とした。

世帯規模：集落がまとまりを持って地域活動を行う理想的な規模は、50世帯～80世帯とする見解（農村計画研究連絡会、中山間地域研究の展開, 1998年）があるが、より厳しい条件となる概ね50世帯以下の小規模集落を対象とした。なお、世帯規模がさらに小さく（概ね20世帯未満）なると、集落元気づくりも困難になると想定し、今回は**概ね20世帯以上50世帯以下**の集落を対象とした。

### 調査対象地の位置づけ

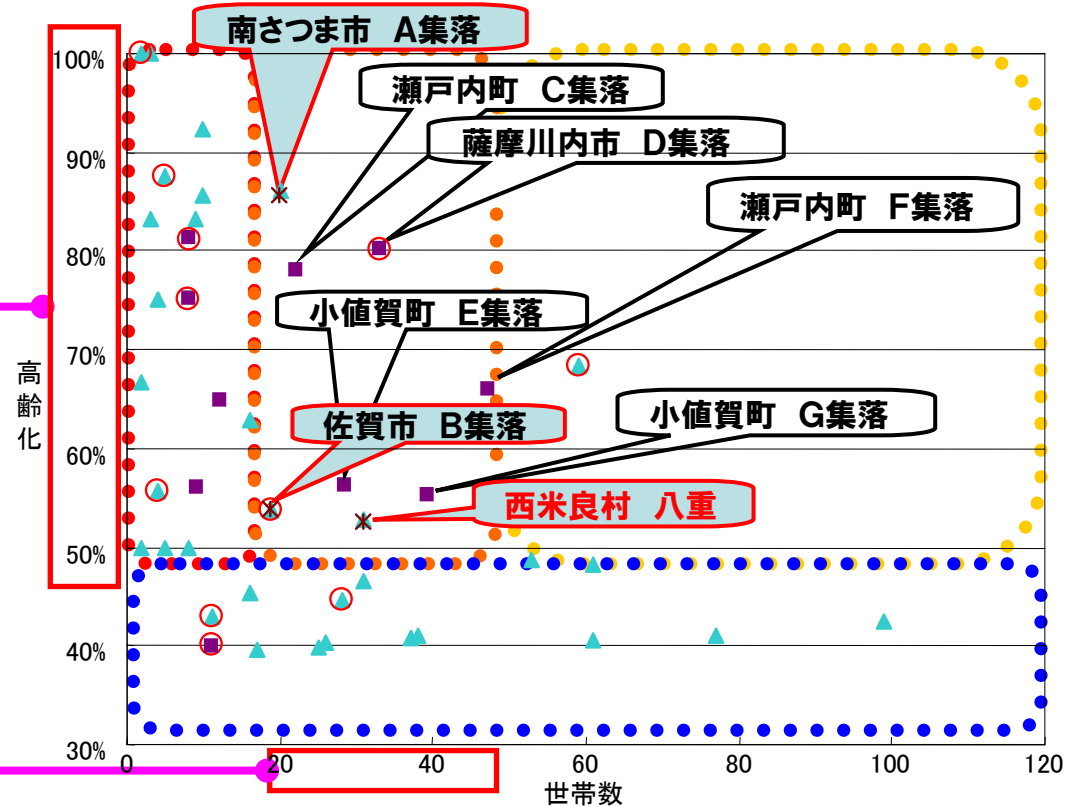
**H19年調査対象自治体**  
(17自治体で存続が危ぶまれる集落)

**集落の世帯規模・高齢化率**  
高齢化率; 概ね50%～  
世帯数; 概ね20～50世帯

中山間地域

候補集落

※世帯数と高齢化率により4つのグループに分類した。



### 3 取組意欲等による対象集落の選定

取組意欲 : 集落アンケートより、取組意欲とアイデアを考慮。

その他事業 : 取り組みの状況と、行政やNPOなどの外部支援の状況。

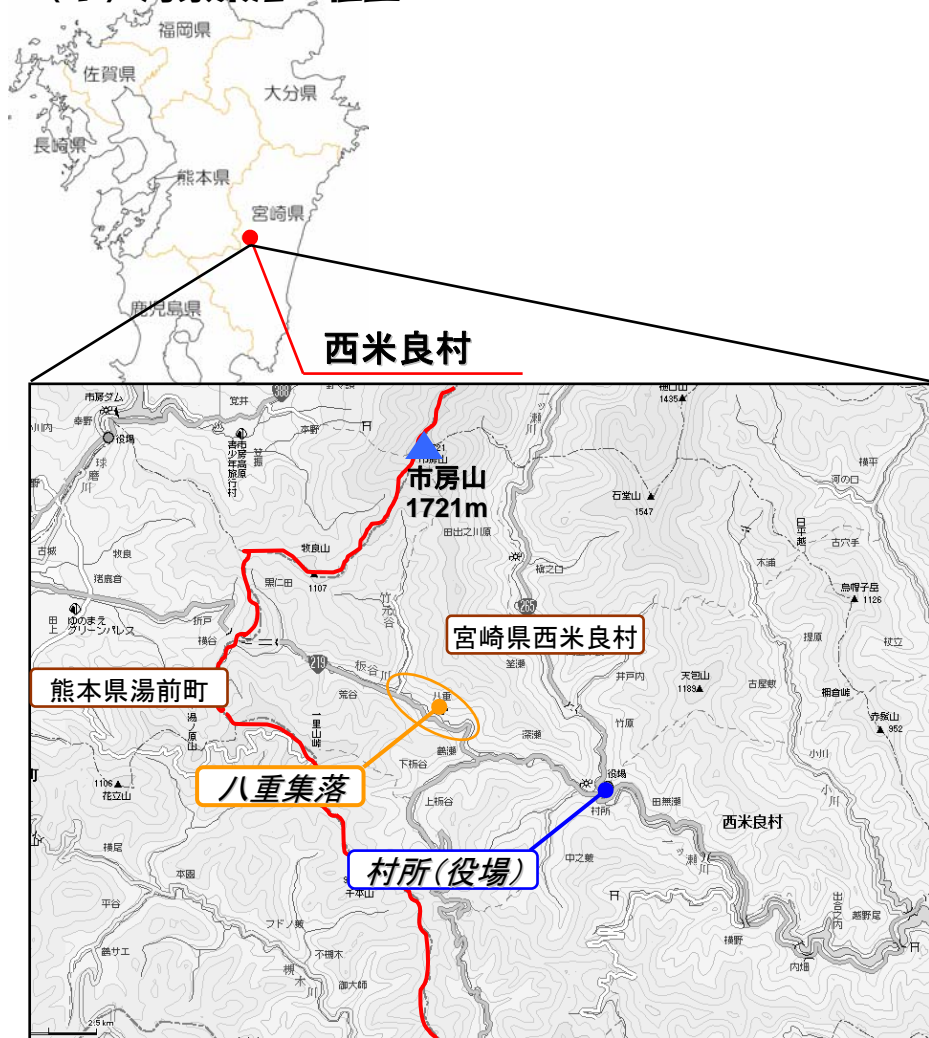
対象集落	高齢化率	世帯数	取組意欲(集落アンケート)	その他事業
鹿児島県 南さつま市 (A集落)	86.2%	20世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落外支援者と共に取り組みたい</li> <li>・地域資源(山菜、景観、登窯、空き家)</li> <li>・滝を利用した交流、現在NPOと連携して登窯建設中。春完成予定</li> </ul>	平成20年度NPOによる「新たな公」事業推進中 元気集落「高齢化率60%」からの挑戦
佐賀県 佐賀市 (B集落)	59.8%	19世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みをすでに実施している</li> <li>・地域資源(山菜)</li> <li>・今年度、地元大学によるワークショップ・シンポジウムの開催。1月にふるさと会を行う予定。</li> </ul>	佐賀市が平成20年度当該集落でワークショップを実施中
宮崎県 西米良村 はえ (八重集落)	52.7%	32世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状では、耕地も少なく、生活の手段が限られている。林業の衰退で後継者がなく、10年後には数軒しか残らない集落となる。集落活性化の取り組みも高齢者ばかりで出来ない状況。</li> <li>・取り組みに向けて集落内の話し合いをしたい。</li> </ul>	平成16年の台風の災害以降、災害懸念から集落づくりが停滞

## 4 八重集落の概要

集落の位置：宮崎県児湯郡西米良村の西部、熊本県境に位置する集落

集落の特徴：平成元年に有志一同による物販所を開設し、ファミリーフィッシング等のイベントをやっていたが、平成16年の災害以降行われていない。当時のメンバーは現在70歳代。50歳代～60歳代が少なく、新たに集落づくりを行う次世代への引き継ぎが課題。若手としては消防団員を構成する8名である。集落内にある村営の定住促進住宅には1ターン者を含む2世帯が居住。

### (1) 対象集落の位置



### (2) 対象集落の特徴



国道219号より八重の集落中心部を見下ろす。集落は谷間を流れる板谷川に沿って形成されている。



集落中心部にある集会所。平成16年の台風時に水に浸かる。以来住民は大雨が来ると自主的に集落外へ避難する人が多い。



集落中心部より上流にある「吐合地区」では、近年高齢単独世帯が増えている。



## 4 八重集落の概要

### (3) 集落のコミュニティ・生活環境

自治体アンケートにより把握された、八重集落のコミュニティ施設、生活サービスの状況は以下の通り。

- ・ 集落の交流・コミュニティ施設とは、集会所、学校、その他施設の整備状況
- ・ 集落の生活サービスとは、交通インフラ、ブロードバンド、携帯電話、福祉サービス、公共交通、商業機能の状況

区分	質問項目	実態
集落の類型	対象集落の類型	基幹集落
集落の交流・ コミュニティ施設	集会場施設の有無（空施設含）	有（健全）
	学校施設の有無	無し
	集落にて寄り合い等に利用可能なその他公共施設の有無（空施設含）	有（健全）
対象集落の 生活サービス	交通インフラの整備状況	狭隘な道路（離合可能）
	ブロードバンドの整備状況	集落内整備済
	携帯電話の通話圏域	通話は困難
	介護・福祉訪問サービスの担い手	有（域外も含め集落外からのサービス）
	福祉機能（施設）の状況	無し
	公共交通の運行状況	有（5便／日未満）
	商業機能（施設）の状況	無し（車等で買い出し）
	医療機能（施設）の状況	無し（救急車か車で搬送）
小学校の状況	バス等交通手段が必要	

## 4 八重集落の概要

### (4) 集落の資源

- ・アンケート調査の回答では「集落の資源は特にはない」とされていたが、豊富な食材や登山道、清流、棚田、空き家、直売所、加工所などの資源が見られた。



#### 田

数年前より耕作されていない棚田。但し、管理はされている。



#### 桜

法面に植えられたソメイヨシノ。地元有志により植林された。



#### 山

吐合地区から市房<sup>いちふさ</sup>山山頂まで2時間程度で登山可能であるが、道の整備はされていない。



#### 食

米良大根、シイタケ、柚胡椒、漬け物、油味噌等地元食材が豊富



#### 川

集落に沿って流れる板谷川は清流。  
以前はファミリーフィッシングを開催していたが、災害後行われていない。